

謹賀新年 2023

安心して暮らせる
住みやすいまちづくり

ふじみ野市長

高畑 博



市 民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えたいと心よりお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ロシアのウクライナ侵略に伴う原油や食料品などの物価高騰や急激な円安の影響が、市民生活に大きく影響を与えました。これまでさまざまな形でコロナ禍の支援策を講じてまいりましたが、さらに物価高騰に直面する市民生活を支えるため、水道料金に加えて下水道使用料2カ月分を減免する支援策を実施いたします。本年も市民生活と地域経済を支えるため、機動的に取り組んでまいります。

さて、コロナ禍により開催のこたわなかつた市のイベントや地域の催しが少しずつ再開し始めております。市民の皆さまとの直接対話の場であるタウンミーティングも約3年ぶりに再開しました。膝を突き合わせての対話を通して、心の触れ合いや温かさを実感しております。本市の最上位計画「ふじみ野市将来構想・前期基本計画」が計画最終年を迎えます。

とから、いただいたご意見も踏まえ「後期基本計画」の策定を進めてまいります。さて、ふじみ野文化の創造拠点として、ふじみ野ステラ・イーストが先行オープンし、本年秋には、ふじみ野ステラ・ウェストの整備工事が完了する予定です。東西文化施設を多くの皆さまにご利用いただき、文化芸術活動を通して、市民の皆さまの交流が広がりますことを期待しております。さらに「ふじみ野市ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、新たにスマートエネルギー導入促進事業などを展開するとともに、市民・事業者・行政が一体となり、オールふじみ野で持続可能なまちづくりを進める所存でございます。

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
富家病院 presents 第18回ふじみ野市ロードレース大会を3年ぶりに開催	第11回ふじみ野市防災訓練を実施	武州ガス(株)、東京ガス(株)とカーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定を締結	「市長と話そうタウンミーティング」を3年ぶりに再開	NTT-AT(株)と連携し高精度な降雨予測・浸水対策の実証実験を実施	市職員採用試験で受験生の利便性の向上を目指した「ナイト面接」を実施	誰もが自分らしく活躍できるまちをめざしふじみ野市パートナーシップ宣誓制度を開始	障がい福祉課で書かない窓口の「申請書ラック作成」を開始	1人1日当たりの生活系ごみの排出量が少ない市(令和2年度分)県内1位を獲得	大井総合福祉センター1階に「ふじみんびんちゃんホール」がオープン	全小・中学校19校、体育館の空調設備工事を完了	成人式をふじみ野ステラ・イーストで3部制に分けて開催(新成人は1306人)

2022年を
振り返って

明 けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、ご健勝にて晴れやかに新年をお迎えのことからお喜び申し上げます。

昨年を顧みますと、ウクライナ情勢や急激な円安の進行などによる物価高騰、光熱費などの上昇が、地域経済や家計に大きな影響を及ぼしました。

一方で、長引くコロナ禍にあってもワクチン接種の進展などにより社会経済活動が再開し、イベントの開催や外出などの制限が緩和されるなど、少しずつですが日常生活を取り戻すことのできた1年でありました。

さて、本年度、本市議会では、議会報告会をYouTubeを活用した動画配信により実施いたしました。この試みはコロナ禍での情報発信の一つとして、令和3年度に引き続き、2度目の実施となりました。動画撮影や編集などの作業を議員らが行い、前回実施した中での反省点を踏まえ、より一層市民の皆さまに分かりやすい内容となるよう、検討を重ねて実施いたしました。

また、市の総合防災訓練と同時に実施した議会の防災訓練では、災害時における議会としての役割を発揮するため、市議会災害対策会議を設置し、情報収集訓練として、議員が災害発生現場からタブレット端末などを活用して災害発生状況や動画を報告するとともに、市の災害対策本部と情報共有をするといった新たな訓練も実施いたしました。

今後も社会状況の変化に即した柔軟な対応を検討し、市民の皆さまに分かりやすく身近な議会を目指すとともに、二元代表制の一翼を担う議会としての機能を十分に発揮し、市民の皆さまの負託に的確に応えられるよう引き続き議会改革に取り組んでまいります。

市民の皆さまにおかれましては、市議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

負託に応えられる
議会を目指して

ふじみ野市議会議長 山田 敏夫

